

## 新型コロナウイルスによる経済的打撃をカバーする施策の活用を

### 個人事業主やフリーランスも可

新型コロナウイルスは、日本経済に大きな打撃を与えています。飲食店やスポーツクラブ、娯楽関連の施設に休業要請を行い、数多くの事業所が売り上げの低迷にあえいでいます。そして、企業の営業規模縮小は、派遣やフリーターとして生活する人たちの暮らしにも色濃く影を落としているのです。

収入のめどが立たない人もあらわれる状況にあって、去る4月16日、安倍首相は国民一人当たり10万円の現金給付をおこなうことを表明しました。ゴールデンウィーク明けには給付を開始したいとしています。

大幅に収益が減少した事業者には給付金が支給されることも、経済産業省から発表されています。この給付金においては、個人事業主・フリーランスも対象となっていることが大きな特徴です。給付金額は、最大で企業200万円、個人100万円となっています。できるだけ速やかに支給できるよう、身分証明書と確定申告書の写し、そして売上減少を示す帳簿の提出のみで申請可能となる見込みです。松戸市のHPでも確認できるのでぜひチェックしてください。



### その他にもいろいろな制度が

いろいろな制度を細かく見てみると、所得の減少に対処するために活用できるものが数多くあります。これらは、新型コロナウイルスの感染拡大にともなうものもあれば、以前から運用されていた制度もあります。その内容を見返して、活用できるものは申請することをおすすめします。

臨時児童手当では、中学生までの子どもがいる家庭で、すでに児童手当を受け取っている場合、子ども一人につき6万円が上乘せされます。

仕事中や通勤中に新型コロナウイルスに感染して仕事を休まなければならなくなった人には、傷病手当金か休業保障給付のいずれかを受けられる可能性もあります。傷病手当では平均日給の3分の2を最長1年6ヶ月、休業補償では平均日給の80%を休んだ日数分に加え治療費全額が対象です。

学費に関するものもあります。新型コロナ感染による休業などで家計が急変した場合、一定額以下の収入であることなどいくつかの条件を満たせば、返済義務のない月額最大7万5千円の奨学金の給付を受けられます。

その他にもさまざまな制度があるので、各省庁のHPなどをチェックしてみてください。

**HPもご覧ください！** **みのわ信矢** **検索**

**連絡先** 松戸市金ヶ作418-94



## みのわ 信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生まれ  
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業  
昭和58年 青山学院 中等部 卒業  
昭和61年 青山学院 高等部 卒業  
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

### 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

### その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

### 趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部